

# 上毛新聞 (14面)

掲載日：2020年11月14日(土)

## 地震を疑似体験 避難誘導法学ぶ

パース大福祉専門学校

渋川

地震発生時の対応を学ぶ授業が13日、渋川市の群馬パース大福祉専門学校(神野明男校長)で開かれた。介護福祉学科の2年生36人が、災害時に高齢者を迅速に避難誘導する流れを学んだ。

生徒は地震体験車に車いすなどで試乗し、施設利用者の体感震度や危険性を疑似体験し、写真。地震が起きた際の初期消火や被災者の救助についてシミュレーションゲームで動きを確認し、車いす利用者の救急搬送方法も実演した。

カメルーン出身のンジュヤ・コベメ・ジスランさんは「母国は大きな地震がないので、(車の)揺れが怖かった。お年寄りを素早く誘導する方法を考えたい」と話していた。

